豊明市立沓掛中学校長 小川 実

異常気象時の児童生徒の安全対策について

『豊明市は**「愛知県西部地方」**にあたります。さらに、2次細分区域名は**「尾張東部」**となります。警報・注意報は市町村ごとに発表されています。詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。』

(http://www.jma.go.jp/)

1 豊明市に暴風(暴風雪)警報が発令された場合

- (1) 午前7時までに警報が解除されたときは、通常の授業を行います。
- (2) 午前7時までに警報が解除されないときは、当日の授業を中止します。
- (3) 生徒が、登校途中で警報の発令を知ったときは、すぐ帰宅します。学校の近くまで来ているときは、 そのまま登校し、教師の指示に従って下校させます。
- (4) 登校後に警報が発表された場合は気象情報や風雨の状況により、早急に帰宅した方がよいと学校が 判断した場合は、通学路の安全等を確認して教師の指導のもと下校させます。
- (5) 土曜・日曜・祝日・長期休業中に警報が出たときは、登校(夏休み中の出校日や部活動等を含む) させないでください。

2 豊明市に特別警報が発表された場合

- (1) 登校前に特別警報が発表された場合は、登校させないでください。特別警報解除後も災害の状況や 通学路の状況について情報収集し、安全に登校させうると判断できたら連絡メールでお知らせします。
- (2) 登校後に特別警報が発令された場合は、直ちに授業を中止し、生徒の安全を確保する最善の対応を 迅速に行います。

3 豊明市に大雨警報・洪水警報が発表された場合

- (1) 原則として平常授業を行います。
 - ※ 災害が予想される場合は、学校に待機させ、状況に応じて対応します。緊急に帰宅させる場合は、 通学路の安全等を確認して教師指導のもと下校させます。
- (2) 登校時、生徒の安全確保に心配があるときは、保護者の判断により自宅待機としてください。
 - ※ 被害を受けた場合は、学校へ被害状況等を連絡してください。

〈裏面に続きます〉

4 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

南海トラフの想定震源域またはその周辺で **M6.8 以上の**

地震が発生

南海トラフの想定震源域のプレート境界面で 通常とは異なる ゆっくりすべりが発生した可能性



発生から5分~30分後

南海トラフ地震臨時情報(調査中)が発表

- ※地震の備えを確認しつつ、「通常の授業」を行います。
- ※校外活動は一時見合わせます。(活動中の場合は、帰校の準備)



南海トラフ地震臨時情報 巨大地震警戒



地震の備えを確認しつつ、

「通常の授業」を行います。

- ※授業終了後、速やかに帰宅。
- ※部活動は中止。
- ※校外活動は中止。

(活動中の場合は速やかに帰校)



南海トラフ地震臨時情報 巨大地震注意



地震の備えを確認しつつ、

「通常の授業」を行います。

※校外活動は中止。

(活動中の場合は速やかに帰校)



調査終了



「通常の授業」を行います。